



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月28日

上場取引所 東

上場会社名 ジェコス株式会社

コード番号 9991 URL <http://www.gecoss.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 馬越 学

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長

(氏名) 加納 始

TEL 03-3660-0776

四半期報告書提出予定日 平成28年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	20,925	2.2	1,083	△30.7	1,144	△30.7	769	△31.3
28年3月期第1四半期	20,476	△1.7	1,562	△2.5	1,650	0.9	1,119	△25.5

(注)包括利益 29年3月期第1四半期 542百万円 (△49.4%) 28年3月期第1四半期 1,071百万円 (△35.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年3月期第1四半期	21.14	—
28年3月期第1四半期	30.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	89,600	42,791	47.8
28年3月期	91,606	42,976	46.9

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 42,791百万円 28年3月期 42,976百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年3月期	—	7.00	—	20.00	27.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	12.00	—	18.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	42,000	4.4	2,900	△5.6	3,000	△6.7	2,000	△7.8	54.95
通期	93,000	8.1	7,800	15.1	8,000	13.7	5,400	12.2	148.35

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期1Q	36,436,125 株	28年3月期	36,436,125 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期1Q	37,133 株	28年3月期	37,083 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	36,399,017 株	28年3月期1Q	36,400,363 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定等については、四半期決算短信[添付資料]3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(四半期連結損益計算書)	7
(四半期連結包括利益計算書)	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10
(1) 連結業績(セグメント別前年同期比較)	10
(2) 連結貸借対照表(前期末比較)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成28年4月～平成28年6月）（以下、「当第1四半期」という。）におけるわが国経済は、中国をはじめとするアジア新興国の景気減速傾向の影響を受ける一方で、内需も個人消費の低迷等により力強さに欠ける状況が継続、さらに円高の進行もあり、踊り場にあったものと見られます。また、今後はイギリスのEUからの離脱の影響により、円高から景気が下振れするリスクも懸念されます。

当社グループの属する建設業界におきましては、首都圏では大型プロジェクトを中心に需要は底堅く推移したものの、工事の着工時期や進捗遅れ、また地域によっては公共投資減少による発注減の影響等が見られました。

このような経営環境のなか、当社グループでは、引き続き採算性を重視した受注活動を行うとともにコスト削減に注力し、収益の確保に努めてまいりましたが、当第1四半期におきましては、連結売上高は209億25百万円（前年同期比2.2%増）となったものの、利益につきましては、営業利益10億83百万円（前年同期比30.7%減）、経常利益11億44百万円（前年同期比30.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億69百万円（前年同期比31.3%減）となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりであります。

## （仮設鋼材事業）

仮設鋼材事業におきましては、売上高は185億45百万円（前年同期比2.7%増）となりましたが、工事の着工時期や進捗遅れ、および利益率の高い営業品目の売上高が減少した影響等により、経常利益は11億75百万円（前年同期比24.7%減）となりました。

## （建設機械事業）

建設機械事業におきましては、東北地区の受注減少の影響等により、売上高は30億7百万円（前年同期比1.6%減）、経常利益は4億5百万円（前年同期比12.0%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産の状況

当第1四半期末における資産の部は、前連結会計年度末と比較して20億6百万円（2.2%）減少し、896億円となりました。

これは主に、受取手形及び売掛金が11億32百万円、たな卸資産が9億74百万円減少したことによるものであります。

## ②負債の状況

当第1四半期末における負債の部は、前連結会計年度末と比較して18億20百万円（3.7%）減少し、468億10百万円となりました。

これは主に、支払手形及び買掛金と電子記録債務を合わせた仕入債務が22億30百万円減少したことによるものであります。

## ③純資産の状況

当第1四半期末における純資産の部は、前連結会計年度末と比較して1億86百万円（0.4%）減少し、427億91百万円となりました。

これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益7億69百万円を計上した一方で、その他有価証券評価差額金が2億36百万円減少し、剰余金の配当7億28百万円（前期末配当1株当たり20円）の支払いを実施したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループを取り巻く経営環境は、工事遅れ等の影響が懸念されるものの、需要は関東地区を中心に下期は回復に向かうものと想定しており、連結業績予想につきましては平成28年4月27日に公表いたしました数値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当第1四半期連結累計期間  
(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による損益に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,481	1,980
受取手形及び売掛金	37,314	36,182
建設仮設材	23,525	22,881
商品	1,696	1,378
製品	240	244
仕掛品	523	476
原材料及び貯蔵品	441	470
その他	863	1,058
貸倒引当金	△355	△330
流動資産合計	65,729	64,340
固定資産		
有形固定資産		
賃貸用建設機械（純額）	3,606	3,472
建物及び構築物（純額）	2,534	2,436
土地	12,815	12,806
リース資産（純額）	191	140
その他（純額）	888	861
有形固定資産合計	20,034	19,714
無形固定資産		
	399	360
投資その他の資産		
投資有価証券	3,637	3,357
退職給付に係る資産	1,096	1,118
その他	899	898
貸倒引当金	△187	△187
投資その他の資産合計	5,445	5,186
固定資産合計	25,878	25,261
資産合計	91,606	89,600

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,132	19,131
電子記録債務	6,355	6,126
短期借入金	11,050	12,050
リース債務	187	149
未払法人税等	1,242	344
賞与引当金	942	1,427
引当金	44	-
その他	2,270	2,325
流動負債合計	43,223	41,552
固定負債		
長期借入金	2,500	2,500
リース債務	26	7
再評価に係る繰延税金負債	1,687	1,686
引当金	239	205
退職給付に係る負債	170	176
その他	785	683
固定負債合計	5,407	5,257
負債合計	48,630	46,810
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,398	4,398
資本剰余金	4,596	4,596
利益剰余金	33,399	33,424
自己株式	△21	△22
株主資本合計	42,371	42,396
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,145	909
土地再評価差額金	△847	△830
退職給付に係る調整累計額	307	316
その他の包括利益累計額合計	605	395
純資産合計	42,976	42,791
負債純資産合計	91,606	89,600



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	20,476	20,925
売上原価	16,080	16,890
売上総利益	4,396	4,035
販売費及び一般管理費	2,834	2,952
営業利益	1,562	1,083
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	20	9
持分法による投資利益	66	68
その他	38	10
営業外収益合計	125	87
営業外費用		
支払利息	36	23
その他	1	4
営業外費用合計	37	26
経常利益	1,650	1,144
特別損失		
固定資産売却損	-	65
特別損失合計	-	65
税金等調整前四半期純利益	1,650	1,078
法人税、住民税及び事業税	583	407
法人税等調整額	△53	△98
法人税等合計	530	309
四半期純利益	1,119	769
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,119	769

## (四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	1,119	769
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△33	△236
退職給付に係る調整額	△16	9
その他の包括利益合計	△48	△227
四半期包括利益	1,071	542
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,071	542
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	仮設鋼材	建設機械	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額(注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	17,815	2,661	20,476	—	20,476
セグメント間の内部売上高 又は振替高	249	394	643	△643	—
計	18,064	3,055	21,119	△643	20,476
セグメント利益	1,561	460	2,021	△371	1,650

(注) 1 セグメント利益の調整額は、連結調整△371百万円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	仮設鋼材	建設機械	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額(注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	18,261	2,664	20,925	—	20,925
セグメント間の内部売上高 又は振替高	284	342	626	△626	—
計	18,545	3,007	21,551	△626	20,925
セグメント利益	1,175	405	1,580	△436	1,144

(注) 1 セグメント利益の調整額は、連結調整△436百万円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更したため、事業セグメントの減価償却の方法を同様に変更しております。

当該変更による当第1四半期連結累計期間のセグメント利益に与える影響は軽微であります。

## 4. 補足情報

(1) 連結業績 (セグメント別前年同期比較)

(単位: 百万円)

	2016年3月期 第1四半期 (2015/04~2015/06)	2017年3月期 第1四半期 (2016/04~2016/06)	前年同期比	
			増減額	増減率(%)
<b>売上高</b>	20,476	20,925	449	2.2
仮設鋼材事業	18,064	18,545	481	2.7
建設機械事業	3,055	3,007	△48	△1.6
調整額 ※	△643	△626	17	
売上原価	△16,080	△16,890	△810	
<b>売上総利益</b>	4,396	4,035	△360	△8.2
(利益率%)	21.5	19.3		
販売費及び一般管理費	△2,834	△2,952	△119	
<b>営業利益</b>	1,562	1,083	△479	△30.7
(利益率%)	7.6	5.2		
営業外収益	125	87	△38	
営業外費用	△37	△26	10	
<b>経常利益</b>	1,650	1,144	△506	△30.7
(利益率%)	8.1	5.5		
仮設鋼材事業	1,561	1,175	△386	△24.7
建設機械事業	460	405	△55	△12.0
調整額 ※	△371	△436	△65	
特別利益	—	—	—	
特別損失	—	△65	△65	
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	1,650	1,078	△572	△34.6
(利益率%)	8.1	5.2		
税金費用	△530	△309	222	
<b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b>	1,119	769	△350	△31.3
(利益率%)	5.5	3.7		

(注)

※ セグメント売上の調整額はセグメント間の内部売上高又は振替高の消去額であり、セグメント利益の調整額は連結調整であります。

## (2) 連結貸借対照表 (前期末比較)

(単位:百万円)

	2016年3月期 2016/03末	2017年3月期 2016/06末	前期末比	
			増減額	増減率(%)
流動資産	65,729	64,340	△1,389	△2.1
現金及び預金	1,481	1,980	498	33.7
受取手形及び売掛金	37,314	36,182	△1,132	△3.0
たな卸資産	26,425	25,451	△974	△3.7
その他	863	1,058	195	22.6
貸倒引当金	△355	△330	25	—
固定資産	25,878	25,261	△617	△2.4
有形固定資産	20,034	19,714	△320	△1.6
賃貸用建設機械	3,606	3,472	△134	△3.7
建物及び構築物	2,534	2,436	△98	△3.9
土地	12,815	12,806	△9	△0.1
リース資産	191	140	△51	△26.6
その他	888	861	△28	△3.1
無形固定資産	399	360	△39	△9.8
投資その他の資産	5,445	5,186	△258	△4.7
投資有価証券	3,637	3,357	△280	△7.7
退職給付に係る資産	1,096	1,118	23	2.1
その他	899	898	△1	△0.1
貸倒引当金	△187	△187	△0	—
資産合計	91,606	89,600	△2,006	△2.2
	2016年3月期 2016/03末	2017年3月期 2016/06末	前期末比	
			増減額	増減率(%)
流動負債	43,223	41,552	△1,670	△3.9
支払手形及び買掛金	21,132	19,131	△2,001	△9.5
電子記録債務	6,355	6,126	△229	△3.6
短期借入金	11,050	12,050	1,000	9.0
リース債務	187	149	△38	△20.2
未払法人税等	1,242	344	△898	△72.3
引当金	986	1,427	441	44.8
その他	2,270	2,325	54	2.4
固定負債	5,407	5,257	△150	△2.8
長期借入金	2,500	2,500	—	—
リース債務	26	7	△19	△72.7
再評価に係る繰延税金負債	1,687	1,686	△0	△0.0
引当金	239	205	△34	△14.1
退職給付に係る負債	170	176	5	3.1
その他	785	683	△102	△13.0
負債合計	48,630	46,810	△1,820	△3.7
株主資本	42,371	42,396	25	0.1
資本金	4,398	4,398	—	—
資本剰余金	4,596	4,596	—	—
利益剰余金	33,399	33,424	25	0.1
自己株式	△21	△22	△0	—
その他の包括利益累計額	605	395	△210	△34.8
その他有価証券評価差額金	1,145	909	△236	△20.6
土地再評価差額金	△847	△830	17	—
退職給付に係る調整累計額	307	316	9	2.8
純資産合計	42,976	42,791	△186	△0.4
負債純資産合計	91,606	89,600	△2,006	△2.2